

駒澤大学高等学校サッカー部 『クラブガイドブック(2024)』

『サッカーを通じて人生を学ぶ』



～2024年 インターハイ全国大会出場～

2023 T1リーグ第2位・ルーキーリーグ関東Bリーグ昇格

『ハイレベルの文武両道』 ～早慶、G-MARCHへの進学実績多数！

駒大高校サッカー一部最新ニュース

卒部生「佐藤瑠大選手」 J1浦和レッズ 移籍！ J1で活躍中！！



駒澤大学高等学校サッカー部卒、佐藤瑠大(さとうようた)選手が、2021年にJ1ガンバ大阪に加入し、2024年からJ1浦和レッズに移籍し、現在活躍中！！

【サッカー歴】

羽衣サッカークラブ ⇒ 立川エルフFC ⇒ FC多摩ジュニアユース ⇒ 駒澤大学高等学校 ⇒ 明治大学 ⇒ ガンバ大阪 ⇒ 浦和レッズ

【代表歴】

2017年 日本高校選抜 2020年 全日本大学選抜チーム

2020年 関東大学サッカーリーグ MVP

佐藤瑠大選手は、FC多摩ジュニアユースから2014年に駒大高校に入学。明るいキャラクターで、高い打点のヘディングを武器に2年次から不動のCBとして活躍。第94回、95回の全国高校サッカー選手権大会で2年連続Best8の原動力になった選手です。個人的にも2年連続で高校選手権大会優秀選手に選出され、3年次には日本高校選抜に選出されました。卒業後は「明治大学」に進学し、関東大学サッカーリーグ等で活躍、着実に力をつけていきました。高校時代から目標にしていたプロの世界で更なる活躍を見せてくれることを期待しています！これからも、佐藤瑠大選手の応援をよろしくお願い致します！

本物の文武両道！ 2020年度 ～ 2023年度進学実績

2020年度～2023年度は、コロナ禍で底力を発揮したサッカー部員たちが「進学実績」でも素晴らしい成果を出しました！ **～4年連続で慶應義塾大学に進学実績あり！～**

2020年度は、慶應義塾大学に3名、早稲田大学に2名が進学決定！ MARCHの大学に7名が進学決定！

2021年度は、慶應義塾大学に4名、上智大学に2名が進学決定！ MARCHの大学に7名が進学決定！

2022年度は、慶應義塾大学に1名、MARCHの大学に10名が進学決定！

2023年度は、慶應義塾大学に1名、早稲田大学に1名、MARCHの大学に8名が進学決定！

駒澤大学への内部推薦を含めて部員の99%が大学進学となりました。コロナの厳しい情勢の中で、見事高いレベルの文武両道を実現させてくれました！！

U-16ルーキーリーグ関東 Cリーグ優勝！ Bリーグ昇格！

2023年のU-16関東ルーキーリーグは駒大高校旋風が巻き起こり、見事優勝し、2024年度のBリーグ昇格が決定しました。関東の強豪校との激しい戦いを通じて1年生から経験を積み上げることができます。

駒大高校サッカー部 クラブ経営理念

サッカーを通じて『人生』を学ぶ

駒大高校サッカー部は、人間としてもサッカープレイヤーとしても本気で向上していくことを目指す志の高い集団です。学校生活をはじめ、人としての質を追及し、その上でサッカー選手としての質を追及していくことを目指しています。

日常生活も常に一緒にいる『学校スポーツ』の良い部分を最大限に生かした活動をしていきます。
サッカー部の活動を通じて学んだことは人生における財産となり、一生の宝物となります。

2024 テーマ 『Believe ～信じる～』
～自分たちの可能性を信じる 自分を信じる力を追求する～

生徒たち中心の『主体的活動』を大切にし、技術だけでなく、『心・技・体+生活』の質を総合的に鍛え、サッカー選手としても人としてもトップレベルを目指して精進しています。目指すは日本一のチームです。

駒澤大学の付属高校

『大学入試改革』『安心の付属高校』

約70%の生徒が駒澤大学に内部進学します。駒大希望者はほぼ全員が駒澤大学に内部進学できます。他大学に進学する生徒もあり、進学率は98%になります。3年間部活動を真剣に継続しながらも、駒澤大学進学や他大学受験が可能な事が大きな特徴です(サッカー部の進学実績は非常に高いレベルです)。

ハイレベルの文武両道

私たちは『本物』の文武両道を目指します！！

クラブ内の「学習指導係」を中心に学力向上にも力を入れています。学習面においても学年で上位に入る部員が多数在籍しています。TOPチームに入れられない部員も、文武両道に関してはTOPレベルを目指して精進しています。大学進学を視野に入れ、長期的視野で『サッカー・学業・人間形成』に真剣に取り組んでいくことができるのが駒大高校の大きな特色です。高いレベルの文武両道の実現を目指します。

大学サッカーへの道

駒高出身者が関東大学リーグで多数活躍

駒澤大学体育会サッカー部は、大学サッカー界をリードする存在です(2021年度インカレ全日本大学サッカー選手権優勝)。全国から優秀な選手が集まり、毎年、Jリーガーをコンスタントに輩出し、日本代表選手も送り出している駒大サッカー部と毎日同じグラウンドでトレーニングしています。駒大高校の卒業生も数多く駒大サッカー部に入部し、高いレベルで活躍しています。その他の大学でも多くの選手が活躍中

卒業生の声 『駒大高校に入学してよかった』

部員たちは、自分自身で『ゴール設定』『自己改革』のために精進しています。オンとオフの切替を高い質で行い、濃密な三年間を自分自身でマネジメントしていき、『精一杯』の高校生活を過ごしています。最後の卒部式では『駒大高校に入ってよかった！』と口にして次のステージに旅立っていきます。

本校では受験生の皆さまに対して「体験練習会」などの様々なイベントを用意しております。駒大高校の雰囲気を感じていただきたいと思いますので、ぜひ一度足を運んでみて下さい。

駒大高校と一緒に『夢』を追いかけてみませんか？

駒大高校サッカー部のご紹介



公式HP <https://sc.footballnavi.jp/komakou-soccer/>

●トレーニング

回数	時間
週5～6回	16:00～20:00 の間で2時間前後

TOPチーム他、全体を複数のグループに分け、練習しています。週に1回オフがあります。練習は曜日や時間、場所で分けて活動しているので全員が活動を行うことができます。チームの入れ替えも随時行われるので全員のモチベーションが高く維持されます。土日はチーム毎にリーグ戦や練習試合が組まれます。

場所
駒澤大学玉川校舎グラウンド 他 近隣の公共施設

- ☆1 高校から自転車で約15分
(授業終了後に移動します)
- ☆2 人工芝グラウンド&400mトラック
- ☆3 日本一の大学生と一緒にできる
(グラウンド半面をお借りしています)
(駒大の選手と同じ場所で練習できます)

●部員

2024年 1年生部員 急増

1年生 80名	2年生 57名	3年生 58名	マネージャー 8名
2024年度 は『203名』でスタート			

Q. 入部してから辞めてしまう人もいますか？(よくある質問)

A. 決して甘い部ではないので辞めてしまう選手も少数います。しかし、基本的にはAチームBチームに関わらず、全員3年間最後まで継続し、自己改革に努めています。『部員が辞めない』のも特徴のクラブです。『退部しない』『3年間継続する』ことも駒大高校サッカー部の1つの特徴・魅力です。

●サッカー部年間予定

2016 関東大会 本大会 初優勝
2022 関東大会 東京都代表

公式大会

- ◎関東高校サッカー大会予選
- ◎TFA T1リーグ(4月～12月)
- ◎全国高校総体東京都予選(インターハイ)
- ◎全国高校サッカー選手権大会

2024インターハイ全国大会出場

第94回・95回全国高校サッカー選手権東京都大会優勝
(2年連続 全国大会ベスト8)

その他の主な活動

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 合宿・遠征) ○菅平合宿・遠征(8月) | ※全員参加強化合宿 フェスティバル参加等 |
| ○草津、御殿場等遠征(8月) | ※バックアップメンバー強化遠征 |
| ○波崎遠征(12月) | ※全国ユース招待サッカー大会(全員参加) |
| ○御殿場遠征等(3月) | ※トップチーム強化遠征 |
| ○波崎遠征(3月) | ※バックアップメンバー強化遠征 |

下級生から厳しい公式戦を経験できる!

- リーグ戦) ☆T2・T4・地区トップリグ(4月～12月) ※BCDチーム公式リーグ
 ☆第6地区ユースリーグ ※BCチーム公式リーグ
 ★関東ルーキーリーグU16 ※2024年度よりBリーグ昇格
 ★U16 Tokyo Unity リーグ ※1年生強化リーグ(東京都U16トップリグ)
 ★U16ジョガドーリスリーグ ※1年生強化リーグ(関東近郊強豪校とのリーグ)

施設紹介



高校の施設は狭いため、大学にご協力いただき、工夫しながら充実した活動を行っています

● 駒澤大学玉川校舎グランド（最寄り駅：東急田園都市線 二子玉川 駅）



玉川校舎にはアスリートが集う

- ☑全国屈指の駒大サッカー部
- ☑箱根駅伝で有名な陸上部

アスリートの食習慣のために…

『駒ダイニング』が夜間営業

- ☑練習後には、駒ダイニングで夕食をとってから帰宅することも可能。練習と食事とで肉体改造！

● 駒澤大学高等学校（校庭とトレーニングルームの紹介）



トレーニングルームは、フィジカルトレーニングの際に利用
その他、近隣の公共施設を利用して毎日の活動を行っています

スタッフ紹介



各分野のエキスパートの情熱あるスタッフがサポートします。大所帯をまとめるために多くのスタッフで運営しています。本年度は新たなスタッフも迎え入れ、より充実した体制で活動をスタートしています。

● 顧問・監督： 亀田 雄人【駒澤大学高等学校 公民科 教諭】

選手歴：駒澤大学高等学校サッカー部→駒澤大学体育会サッカー部
指導歴：2004～ 現在 …駒澤大学高等学校サッカー部
取得資格：日本サッカー協会公認B級コーチ

● 顧問・コーチ： 蒲原 隼一郎【駒澤大学高等学校 地歴科 教諭】

選手歴：駒澤大学高等学校サッカー部→駒澤大学体育会サッカー部
指導歴：2005…2005～2014 駒澤大学附属岩見沢高等学校 サッカー部 監督
2014～現在 駒澤大学高等学校サッカー部
取得資格：日本サッカー協会公認B級コーチ

● 顧問・GKコーチ： 園部 大介【駒澤大学高等学校 事務職員】

選手歴：鹿島アントラーズユース→日本文理大学サッカー部
指導歴：2010～2013 …駒澤大学高等学校サッカー部GKコーチ
2013～2015 …鹿島アントラーズジュニアユースGKコーチ
2015～現在 …駒澤大学高等学校サッカー部コーチ
取得資格：日本サッカー協会公認B級コーチ 日本サッカー協会公認4級審判員

● 顧問・コーチ： 村田 俊紀【駒澤大学高等学校 理科 教諭】

指導歴：2021～現在 …駒澤大学高等学校サッカー部コーチ
取得資格：日本サッカー協会公認C級コーチ

● コーチ： 内山 治樹【駒澤大学高等学校サッカー部コーチ】

指導歴：川崎フロンターレ、東急レイエス、名古屋グランパスエイト
2020～現在 …駒澤大学高等学校サッカー部コーチ
取得資格：日本サッカー協会公認C級コーチ

● コーチ： 長澤 卓己【駒澤大学高等学校サッカー部コーチ】

選手歴：駒澤大学高等学校サッカー部(選手権出場)→日本体育大学サッカー部→ドイツ留学
2019～ … J3 YSCC所属(2023現役引退)
指導歴：2019～現在 …駒澤大学高等学校サッカー部コーチ

● コーチ： 松岡 聡太【駒澤大学高等学校サッカー部コーチ】

選手歴：駒澤大学高等学校サッカー部(選手権出場)→桐蔭横浜大学サッカー部
指導歴：東急Sレイエスなどを歴任 2022～現在 …駒澤大学高等学校サッカー部コーチ
取得資格：日本サッカー協会公認B級コーチ

● フィジカルコーチ： 庄司 竜太郎 岡部 佑紀【駒澤大学高等学校サッカー部】

● トレーナー： 儀間 禎平【駒澤大学高等学校サッカー部】

その他、アシスタントコーチ、充実のトレーナー陣を含め、総勢15名で指導
GKトレーニング、フィジカルトレーニング、怪我人のリハビリなどにもきめ細やかに対応。
全カテゴリーにコーチングスタッフが配置され、入れ替えも頻繁に行うのでモチベーションを保った状態で活動を行うことができます。怪我をした場合なども3名のトレーナーの下でトレーニングを行い、レベルアップして復帰することができます。情熱あるスタッフの指導の下、各カテゴリーで自分を磨いていくことができます。

『学校の教員』が中心となり、学校教育の良い部分を最大限生かした指導を行っています

過去の主な戦績(駒大高校の戦績のあゆみ)



2010年度に初めて全国高校サッカー選手権大会出場を決め、全国大会ではベスト16という成績。
 2014年度にはインターハイ東京都大会で初優勝し、初めて総体全国大会出場を決めた。
 2015年度には2度目の選手権出場を果たし、第94回全国高校サッカー選手権大会で全国大会の舞台でベスト8という成績を残した。
 2016年度は、関東高校サッカー大会で本大会初優勝した。その後、第95回全国高校サッカー選手権大会では全国大会2年連続ベスト8という成績を残した。
 2018年度は、第97回全国高校サッカー選手権大会に4回目の出場を果たした。

2010年度	<p>第89回全国高校サッカー選手権大会 東京都大会 優勝 ※全国大会ベスト16</p> <p>TFA T1リーグ優勝(プリンスリーグ関東昇格) 関東高校サッカー大会東京都大会『優勝』</p>
2014年度	<p>関東高校サッカー大会東京都大会 準優勝</p>
2014年度	<p>インターハイ全国大会出場(東京都代表)</p>
2015年度	<p>第94回全国高校サッカー選手権大会 東京都大会 優勝 ※全国大会ベスト8</p>
2016年度	<p>関東高校サッカー大会東京都大会『優勝』 (関東高校サッカー大会本大会 『優勝』)</p> <p>第95回全国高校サッカー選手権大会 東京都大会 優勝 ※全国大会2年連続ベスト8</p>
2018年度	<p>第97回全国高校サッカー選手権大会 東京都大会 優勝 ※全国大会は開幕戦で敗退</p>
2022年度	<p>関東高校サッカー大会東京都大会 準優勝</p>
2024年度	<p>インターハイ全国大会出場(東京都代表)</p>

2023年度はT1リーグ「第2位」
2024年はプリンスリーグ昇格目指して戦います

『東京を制し、全国を制す』 本気でチャンピオンを目指しているチームです

2005年度にTFA Tリーグ U-18が発足。年々、順位を上げていき、2010年度には悲願の初優勝を果たし、プリンスリーグへと昇格。その後、戦いの舞台をTリーグに戻すものの、47都道府県の中で最も高い都道府県リーグといわれるTリーグで上位をキープしている。注目は、セカンドチームがT2リーグに所属し、CチームがT4リーグに所属し、Dチームが地区トップリーグに所属していること。
 上級生だけでなく下級生も、AチームだけでなくBチームも緊張感ある公式戦の機会があります。

皆さんの力で新しい歴史の1ページを築いてみませんか

進学実績①

『駒澤大学に進学できる！』
『上位大学にもチャレンジできる！』



『駒澤大学進学』を最低ラインと考えて、**自らの可能性に最大限に挑戦できる**ということが、駒大高校の最大の魅力です。通常授業に集中し、学習していく習慣を身に付け、部活動においても自分の可能性にチャレンジし続けることで**高いレベルでの文武両道を実現させることができます。**

Q. 「部活と勉強を両立できるの？」

本物の文武両道を目指します

受験生の皆さんからは、不安の声を聞くことがあります。それは当然の不安だと思います。しかし、選手たちは**文武両道を高いレベルで実践**しようと日々の授業、部活動に精進しています。

サッカー部の選手たちは部活動を通じて、「集中力」や「努力すること」の大切さを学び、それを学業面でも存分に発揮しています。逆に**授業を通じて「人」を磨き、それをサッカーに生かしています。**部活動と学校生活は連動するものであり、自らを向上させるために「**何一つ無駄な時間はない**」ということを学んでいます。通学途中の電車の中で勉強したり、『**隙間時間**』の活用の仕方を工夫することで、高いレベルの文武両道を実現させています。「**勉強**」が「**サッカー**」を伸ばし、「**サッカー**」が「**勉強**」を伸ばすということを学びます。

1年生の頃は環境の変化や部活動による疲労でなかなか両立が難しかった選手も駒大高校サッカー部で活動していくことによって、だんだん『**文武両道の方法**』を学んでいきます。

3年間で文武両道のレベルも上がる！！
4～5人に1人は学年100位以内

Q. 『駒澤大学には進学できるの？』

駒澤大学進学を確保！！

駒大進学条件 ①3年間の評定平均値が3.0以上あること ②成績上位者から希望学科を選択全体の70～80%が駒澤大学に内部進学します(他大学を含めると進学率は98%)。成績上位者から希望の学部に進学することができますが、サッカー部の選手たちは学業面でも優秀な生徒が多く在籍しており、希望の学部学科に進学することができます。成績優秀者の『**奨学生**』や学年順位が一桁や二桁の選手も多く在籍しており、**駒澤大学においても高いレベルの文武両道を目指します。**

全校生徒の約70%が駒澤大学に内部進学(サッカー部の傾向も同様)

80%以上の生徒が第1希望、第2希望の学科に進学決定！

駒澤大学にいける、他大学にもチャレンジできる！！

ほとんどの生徒が第1希望の学部に進学することができました。駒澤大学入学がゴールではなく、駒澤大学入学後も高いレベルの文武両道を実現させるために、高校3年間で実力をつけていきます。

【2023年度卒部生】

駒澤大学内部進学者 : 42名

慶應義塾大学に4年連続で合格！

他大学進学者 : 20名

慶應義塾大学1名、早稲田大学1名、明治大学3名、青山学院大学1名、中央大学1名、立命館大学3名、学習院大学1名、東京理科大学1名、成城大学1名、国学院大学1名、武蔵大学1名、工学院大学1名 など

進学実績②

『駒澤大学に進学できる！』
『上位大学にもチャレンジできる！』



Q. 『他大学には進学できるの？』

体育関係や教職関係、医療関係、駒大よりも上位大学を目指したいといった進路希望もあり、他大学受験をする生徒もいます。近年は他大学受験コースから早稲田大学や慶応義塾大学にも合格者が出ています。また、駒大進学コースからも東京学芸大学や青山学院大学、明治大学、立教大学に合格者が出ています(レギュラー選手)。現在も上位校を目指しながら、サッカー部で頑張っている生徒が多く在籍しています(受験コースを選択することも可能)。『文武両道をハイレベルで実現させる』ということは部の基本理念でもあるため、全部員が全力で精進しています。そして、それを実現させることができるのが駒大高校の特色です。「志」1つで自らの可能性に最大限にチャレンジすることができます。

Q. 他大学受験時の優遇措置

駒澤大学以外の国公立大学および私立大学を受験する際は、駒澤大学推薦保留制度や併願制度などの一定の優遇措置を設けています。優遇措置の内容は毎年変更があるのでご確認ください。これらの優遇措置を設け、生徒のチャレンジ精神をバックアップしています。

サッカー部卒業生 他大学・専門学校 合格実績

【国公立大学】

「首都大学東京」、「横浜国立大学」に合格者が出ています。
また、駒大進学コースから「東京学芸大学」にH26～H28までの3年連続で合格者を出しています。

【上位私立大学】

2020年から4年連続でサッカー部から慶應義塾大学に合格者が出ています(2020年は3名、2021年は4名、2022年は1名、2023年は1名)。早稲田大学や上智大学にも合格者が出ています。
その他、「明治大学」「青山学院大学」「法政大学」「中央大学」「立教大学」「学習院大学」などの『G-MARCH』を中心とした上位大学にも毎年合格者を出しています。
※部員たちは、サッカーと受験勉強の両立のために大変な努力をしています。サッカーで培った集中力や諦めない精神力、努力レベルを生かして、受験勉強でも大きな成果を出すことに成功しています。

【理系上位大学】

駒澤大学の学部は、「医療健康科学部」を除くと文系の学部となります。「理系」希望者は、受験コース理系に進み、希望大学に受験します。「東京理科大学」「芝浦工業大学」「東京農業大学」「北里大学」「日本大学」「東洋大学」などに合格しています。

【体育大学】

駒澤大学にスポーツは盛んですが、体育学部はありません。体育教員を目指す生徒などは他大学を視野に入れる生徒もいます。早稲田大学のスポーツ科学部や立教大学のスポーツウェルネス、順天堂大学、法政大学への合格実績がある他、日本体育大学や東海大学などへの進学実績があります。また、駒澤大学で教職免許を取得した後に、他大学の科目等履修生として体育教員免許を1年間で取得する生徒もおります。

【進学実績のポイント(まとめ)】

- ☑部員の70～80%が駒澤大学に内部進学している(ほとんどが第1希望の学科)
(全体評定平均値3.0を下回ると駒大に推薦されない)
- ☑他大学受験に関しては、「他大受験コース」「駒大進学コース」、どちらからでも可能。
上位大学合格のためには、どの部員もかなりの努力を積み重ねている
- ★サッカーを思いきりやりながら、「駒澤大学に進学できる」「他大学にもチャレンジできる」という多様な進路の可能性があるので、本校のメリットです！

駒大高校には自分の可能性を最大限に広げるチャンスがあります！！

駒澤大学体育会サッカー一部の活躍



関東大学サッカーリーグ2部リーグ所属。過去、70名以上のJリーガーを輩出し、2006年W杯日本代表の巻選手などを輩出している。日本の大学サッカー界をリードする伝統あるチーム。2021シーズンは、インカレ全日本大学選手権で優勝。天皇杯予選では東京予選で優勝し、東京チャンピオンとして天皇杯本大会に出場した。

【2021シーズンの主なメンバー】

GK松本 瞬	4年	前橋育英高校
DF桧山 悠也	4年	市立船橋高校
DF會澤 海斗	4年	水戸商業高校
DF岩本 蓮太	4年	長崎総大附属
DF相澤 佑哉	3年	ロアッソ熊本Y
DF猪俣 主真	4年	三浦学苑高校
MF荒木 駿太	4年	長崎総大附属
MF江崎 巧朗	4年	ルーテル学院
FW宮崎 鴻	4年	前橋育英高校
FW土信田 悠生	4年	高川学園高校
MF中村 一貴	4年	駒澤大学高校
MF宮崎 龍飛	4年	駒澤大学高校
MF辻 稔貴	3年	静岡学園高校
MF島崎 翔輝	4年	国際学院高校
FW米谷 拓海	4年	駒澤大学高校
MF土井 悠真	4年	広島皆実高校
DF篤 快青	2年	広島瀬戸内高
MF細川 竜征	3年	駒澤大学高校
DF小針 宏太郎	2年	鹿島Y
MF小島 心都	2年	湘南工科附属
野村 天真	2年	セレッソ大阪Y

【監督】

秋田 浩一

- ・ 駒大サッカー部監督としてインカレ優勝など数々のタイトルを獲得
- ・ 2009 ユニバーシアード全日本大学選抜監督

【関東大学リーグ1部】

(2022シーズン)

- 1位 明治大学
- 2位 東京国際大学
- 3位 筑波大学
- 4位 桐蔭横浜大学
- 5位 法政大学
- 6位 国土館大学
- 7位 東葉大学
- 8位 拓殖大学
- 9位 流通経済大学
- 10位 駒澤大学**
- 11位 順天堂大学
- 12位 早稲田大学

駒澤大学高等学校サッカー部『セレクション』・『サッカー体験会』のご案内

駒澤大学高等学校サッカー部では例年、『セレクション』及び『サッカー体験会』を実施しています。

(★注意：駒大高校サッカー部は「セレクション」を受けなくても入部することができます)

1. セレクション

目的	<p>●セレクション</p> <p>駒大高校サッカー部に興味のある方に『セレクション』にエントリーしていただき、1次選考通過者に対して、個別練習参加等のご案内をさせていただきます。</p> <p>尚、社会情勢の変化によっては、予定の変更や追加もあるのでご承知おき下さい（HPにアップします）。</p> <p>【セレクションエントリーの目的】</p> <p>●スポーツ推薦候補者の決定⇒学業成績については、「採用基準」をご確認ください ～本校には「スポーツクラス」等はありません～</p> <p>●本校学業推薦基準に到達しうる受験生でスポーツ推薦候補者に準ずる競技能力をもった選手の発掘</p> <p>⇒昨年度の学業推薦基準は、5教科（国数英理社）「20」かつ9教科「34」以上です （本年度はまだ未定なので、駒澤大学高等学校HPを確認していただければと思います）</p>
選考内容	<p>1次選考：Google フォームによる書類選考 2次選考：書類選考通過者による練習参加</p>
日時	<p>【1次選考（書類選考）】：随時受付 ※スポーツ推薦については、定員に到達した時点で募集は終了いたします</p> <p>【2次選考（個別練習参加等）】 1次選考合格者と調整させていただきます。参加候補日はHPをご確認下さい。 ※今後の社会情勢等により、実施時期、実施内容が変更となる可能性がございます。</p>
採用基準	<p>※下記の成績基準は2023年度のものになります（2024年度は未定です） （最新の基準は駒澤大学高等学校ホームページにて確認して下さい）</p> <p>①【スポーツ推薦 ～サッカー部枠～】（定員8名） 成績）サッカーの能力を認められ、以下の①もしくは②の成績基準に該当すること ①3教科（国・数・英）評定合計「10」以上かつ、9教科評定合計「29」以上 ②5教科（国数英理社）評定合計「16」以上かつ、9教科評定合計「30」以上 ※ただし、9教科中に「1」と「2」の評定がないこと ※3年1学期もしくは2年学年末で上記成績基準を満たしている選手のエントリーを原則とします。 （特例で「オール3」での採用が1名のみ認められているため、最低参加条件をオール3とします）</p> <p>②【スポーツ推薦 ～学校枠～】（人数未定） 成績）サッカーの能力を認められ、以下の成績基準に該当すること ①5教科（国数英理社）評定合計「20」以上かつ、9教科評定合計「34」以上 ※ただし、9教科中に「1」と「2」の評定がないこと ※スポーツ推薦ではなく、学業推薦、一般入試での入学を希望している選手のエントリーも歓迎しております。</p>

結果発表	書類選考実施後、1次選考合格者には随時こちらから連絡いたします
参加申込	本校サッカー部HP、『エントリーフォーム』より基本情報を入力し、エントリーして下さい。 〔宛先・お問い合わせ〕〒158-0098 世田谷区上用賀1-17-12 駒澤大学高等学校 担当：亀田雄人（携帯：070-5011-8704） TEL：03-3700-6131（高校） メール： komazawa.tokyo.fc@gmail.com
補足事項	※ 社会情勢の変化、悪天候、アクシデント等でセレクションの「延期」「中止」「期日変更」等の可能性があります。ご了承下さい。HPをよくご確認ください。 ※ 『学校見学会・説明会』のご案内。 7月以降、毎週土曜日に行います（詳細はHPをご覧ください）。
採用人数	スポーツ推薦（サッカー部枠）での採用は 8名 （予定） スポーツ推薦（学校枠）での採用は 人数未定 ※スポーツ推薦でなくても入部できます。ほとんどの部員が学業推薦、一般入試での入学です。 ※スポーツ推薦については、定員に到達した時点で募集は終了いたします。

こんな場合は？？？ ～部活動推薦以外での入学・入部～

駒大高校の入試形態は様々なものがあります。サッカー部についても様々な入試形態から入学し、入部してきます。部活動推薦で多くの選手が入学していると思っている方もいるかと思いますが、駒大高校の場合は部活動推薦で入学できる選手は若干名です。部活動推薦の選手だけでなく、**学業推薦や奨学生として入学してきた選手も多くの選手がレギュラーポジションを獲っています。**

以下に、入試形態の一例を掲載しますので、皆さんの状況に合った選択肢を選んで下さい。

● 『学業推薦』『奨学生』関係の場合

本校には「スポーツクラス」はありません。また、「スポーツクラス」などがなく、全員が同じ教室で生活している環境が駒大高校の良い部分でもあります。サッカー部の方針も『文武両道』を基本にしているため、学力面でも優秀な選手が数多く入部してきます。

部活動推薦で入学できる能力がある生徒でも、あえて部活動推薦ではなく、学業推薦を選択して入学、入部する生徒が多数在籍しています。

入学後の部活動推薦者と学業推薦者の区別も一切ありません。以下のようなケースがあります。

1. 成績が推薦入試基準を満たしているのに、部活動推薦ではなく、学業推薦で入学し、サッカー一部に入部を希望する選手

成績基準については最新の基準を『駒澤大学高校ホームページ』で必ず確認して下さい

（以下、掲載している成績基準は昨年度のもので、最新基準は駒大高校ホームページでご確認下さい）

成績基準	5教科（国・数・英・理・社）評定合計「20」以上、かつ、9教科評定合計「34」以上
条件	・ 9教科中に「1」「2」の評定がないこと ・ 中学校が発行する公立高校提出用の成績とする
特例1	今年度はまだ未定（詳細は駒大高校ホームページをご確認ください）
特例2	①世田谷区中学校在籍者は9教科評定合計に2点加点できる ②目黒区・渋谷区・狛江市立中学校在籍者は9教科評定合計に1点加点できる
☆チャレンジ制度	推薦入試希望者で「9教科評定合計36以上、かつ、1・2を含まない」受験者は、奨学生入試の受験が可能です。詳細は「 http://www.komazawa.net/ 」でご確認下さい。

2. 成績優秀者対象の『奨学生』を希望し、サッカー部に入部希望の選手

※ 奨学生は授業料相当額が免除になります（採用時から卒業年度まで3年間を原則）

※ サッカー部には現在、『奨学生』が3学年で12名います

～毎年サッカー部の奨学生は学年に4～5名です。希望者は増加しています。～

成績基準	3教科（国・数・英）評定合計「14」以上、かつ、9教科評定合計「42」以上
------	---------------------------------------

3. 部活動推薦かつ成績優秀者対象の『部活動奨学生』を希望する選手

成績基準	サッカーの能力を認められ、3教科（国・数・英）評定合計「14」以上、かつ、9教科評定合計「42」以上ある場合は、『部活動奨学生』として、授業料相当額が免除される（採用時より卒業年度まで3年間を原則）
------	---

★その他の入試形態

●一般入試における第一志望優先制度

推薦基準に満たないが、本校を第1志望で受験する場合、一般入試において「加点措置」を行うことができる。この優遇制度を使って一般入試に合格し、入部する生徒も多いです。

●併願優遇入試 ※他校との併願に関して「優遇措置」を設ける制度です

成績基準	9教科評定合計38以上かつ5教科20以上で3教科中（国数英）に1・2・3を含まない。その他の6教科中に1, 2の評定がないこと。
------	--

尚、入試についての詳細は、駒澤大学高等学校HP

[「http://www.komazawa.net/」](http://www.komazawa.net/)

成績基準については最新の基準を『駒澤大学高校ホームページ』で必ず確認して下さい
(以下、掲載している成績基準は昨年度のもので、最新基準は今年度はまだ未定です)

2. 『サッカー体験会』について

毎年大好評！！お早目に申し込みを！！

- 目的**
1. 駒大高校サッカー部の活動に参加していただき、部の雰囲気味わって下さい
 2. 駒大高校の施設を使用していただき、学校の紹介もさせていただきます

高校生と一緒に駒大高校の練習の一端を体験していただくプログラムです。奮ってご参加下さい！

原則、ベーシックコースに参加して下さい。アドバンスコースは、高いレベルでの受講内容となりますので、ハイレベルのトレーニングにも対応できる方は、アドバンスコースにお申し込み下さい。

【ベーシックコース】 ～基本的な内容で駒大高校サッカー部を紹介します～

日時) ①令和6年 月 日 () 00:00～00:00 ※ 00:00 (受付開始)

※日程が決定しましたらホームページにてお知らせいたします

以下は参加者限定

【アドバンスコース】 ～高いレベルでプレーする強い意志・実力のある選手が対象～

日時) ①令和6年 月 日 () 00:00～00:00 ※ 00:00 (受付開始)

②令和6年 月 日 () 00:00～00:00 ※ 00:00 (受付開始)

【ゴールキーパーコース】 ～GK限定！駒澤の未来の守護神を発掘します～

『ゴールキーパーベーシックコース』

『ゴールキーパーアドバンスコース』

※多くの皆さんに参加していただきたいので、**原則1人1回の参加**をお願いします。

(ベーシックコースとアドバンスコースの両方に参加するというご遠慮ください)

※保護者の方の参加も歓迎しています

【プログラム】

1. サッカー部部活紹介：『サッカー部活動内容案内』（説明）と『VTRでの部活紹介』

2. 練習体験会：高校生とトレーニングを行います（人工芝グラウンド）

3. トレーニング体験：駒大高校のトレーニングルームを使用して基本的なトレーニングを体験

※ 学校見学会 及び 個別相談会 ※雨天の場合は、プログラムを変更して体験会を行います

【当日の持ち物】：1. サッカーのできる服装（ボールは不要）

2. 固定式スパイク、すねあて、上履き、筆記用具

【参加申込】：駒澤大学高等学校ホームページから受付をしております

(定員になり次第締め切りますのでご了承ください)。

※原則、実施日の1か月前から申し込みを駒大高校のHPから受け付けます

【GKコース指導スタッフ】

GKコースに関しては、GK出身のコーチ4名が皆様をお迎えいたします

●園部 大介【駒澤大学高等学校 事務職員】

《選手歴》読売日本サッカークラブ Jr ユース→鹿島アントラーズユース→日本文理大学サッカー一部

《指導歴》2010～2013・・・駒澤大学高等学校サッカー部GKコーチ

2013～2015・・・鹿島アントラーズジュニアユースGKコーチ

※全日本クラブユース選手権大会全国大会優勝

2015～現在・・・駒澤大学高等学校サッカー部コーチ

《資格》日本サッカー協会公認B級コーチ

《掲載メディア・刊行物など》高校サッカー選手権「駒澤高、頼れる守護神とともに突き進む」

『ゴールキーパー育成プログラム』（DVD2枚組）

●蒲原 隼一郎【駒澤大学高等学校 地歴科教諭】

《選手歴》駒澤大学高等学校 サッカー部 ⇒ 駒澤大学体育会 サッカー部

《指導歴》2005～2014・・・駒澤大学附属岩見沢高等学校 監督

2014～・・・駒澤大学高等学校サッカー部

《資格》日本サッカー協会公認B級コーチ

●森山 岬【駒澤大学高等学校サッカー部コーチ】

《選手歴》CAアレグレ ⇒ 駒澤大学高等学校 サッカー部

《指導歴》2021～・・・駒澤大学高等学校サッカー部

【お問い合わせ】〒158-0098 東京都世田谷区上用賀1-17-12

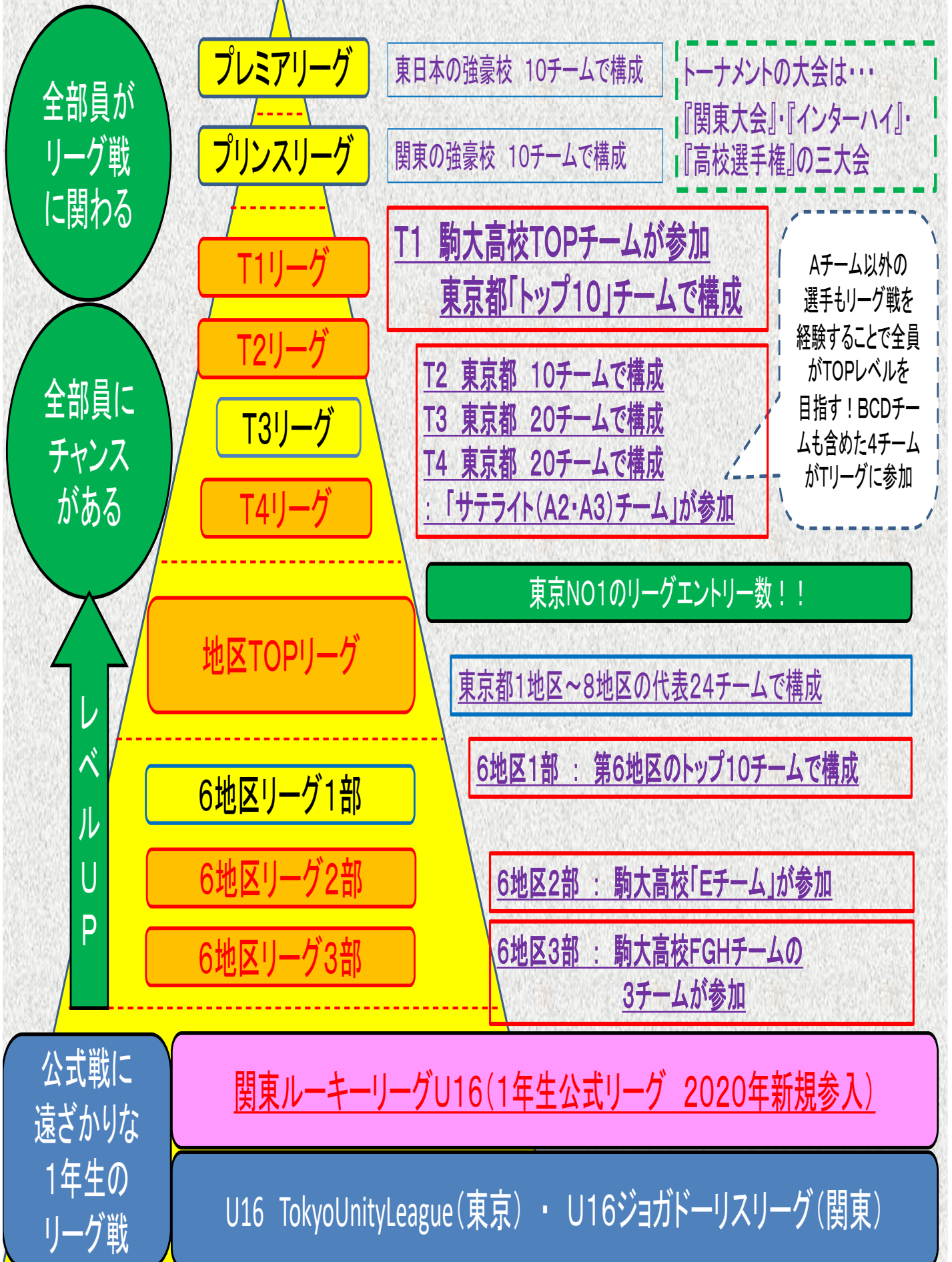
駒澤大学高等学校サッカー部 TEL：03-3700-6131

担当：亀田雄人（携帯：070-5011-8704）

メール komazawa.tokyo.fc@gmail.com

通常の練習の見学、練習参加も歓迎しております。希望される方はご連絡下さい。

駒澤大学高等学校サッカー部 リーグ構想図



駒澤大学玉川校舎案内図

駒澤大学玉川G(世田谷区宇奈根1-1-1)

二子玉川駅バスターミナルより

- 東急バス 二子玉川～砧本村(玉06)・砧本村下車 徒歩30秒
- 東急バス 二子玉川～成城学園前(玉07)・鎌田下車 徒歩5～6分
- 小田急バス 二子玉川～成城学園前(玉07)・鎌田下車 徒歩5～6分

※駒大高校から自転車です約15分(生徒たちは自転車は学校に置いてあります)

三軒茶屋方面

小田急
成城学園前駅方面

世田谷通り

町田方面



高島屋デパート

不二家

東急・小田急

鎌田バス停

吉沢橋交差点

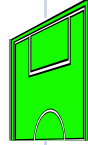
天神森橋交差点

東急・小田急
バス停



砧農協

駒澤大学
玉川校舎グラウンド



多摩川

用賀・瀬田方面

旧国道246

川崎方面

バス乗車場



各社バス
ターミナル

東急田園都市線
二子玉川駅



多摩堤通り

多摩川

※車でのご来校と駒澤大学玉川校舎への
問合せはご遠慮ください。



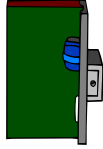
サッカー一部から受験生にアドバイス

「部活動」と「勉強」を両立させるには？

初めての中間試験が終了し、部活動も再開されました。1年生はここから

「部活動」と「勉強」の両立に悩むことが出てくると思います。

駒大高校は、「勉強」も「部活動」も「両方頑張れる」ところが良いところです。皆さんにも文武両道を高いレベルで実践してもらいたいと思います。



「勉強」と「部活動」の両立に悩んでいる人にアドバイス……

『勉強』も続けていくことでだんだん力がついていきます。

『部活動』も練習していく中でだんだん力がついてきます。

それと同じように、

『文武両道』も訓練次第で、だんだんレベルアップしていきます。

いま苦しくても、諦めないで考えてみて下さい！

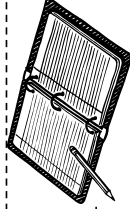
そこで……

サッカー一部上級生から**『文武両道のためのポイント・コツ』**を聞いてみました。皆さんの実情に合わせて、参考にしてみて下さい。

1. いくつか勉強して頂けますか？

～「勉強する時間がない！」と思っているあなたへ……～

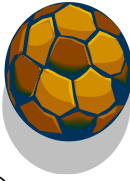
- ・電車の中を勉強部屋にしている(多数)※電車中は英単語
- ・帰宅直後に少しでも勉強する(多数) などと決めている
- ・寝る前に30分～1時間は必ず勉強する」と決めている(多数)
- ・平日の朝に7:00～8:00に登校して、少しずつ勉強している
- ・部活がある日は、帰ってから無理に勉強せず寝て、朝7:30から育習棟で勉強
- ・朝のホームルーム前の時間を毎日使えば、かなりの時間、勉強できる
- ・早朝や電車では一切やったことはなく、自宅でも勉強してません。
- ・その代わり、授業中にもものすごい集中して勉強しています。
- ・夜はやらずにやっても22時まで。「朝と22時まで」と時間を決めている(時間を決めてやった方が集中できる) ・22時～24時までの「2時間」、勉強している
- ・休日部活動が午前中で終わった時などは、午後は必ず勉強している
- ・授業と授業の間の「10分休みの活用」
- ・昼休みを有効活用している ・部活までの待ち時間を有効活用
- ・学校の休み時間に課題や宿題は積極的にやっている
- ・通学中の電車の中は「勉強できる時間」になっている(プラス思考)
- ・やると決めた時に「すぐ」やる(「切り替え時間ゼロ」がポイント)



2. どうやって勉強して頂けますか？

～「勉強の仕方がわからない！」と思っっているあなたへ……～

- ・「書く」ことを大切に(input のために) output を大切にしている
⇒ 見ているだけじゃ覚えられない(友達と問題を出し合ったりする⇒記憶に残る)
- ・参考書やノートを理解できるまで何度も読んだり、書いたりしている
- ・声に出して覚えるようにしている
- ・重要な語句はルーズリーフなどに何度も何度も書く
- ・特に「記憶系」は1週間前からだと厳しいから2週間前から勉強する
- ・その日の授業で書いたノートを見直して復習している
- ・暗記物などは机がなくてもできるので、電車の中や寝る前を有効活用
- ・まとめノートを作成している
- ・問題集は2～3周解く ・提出する課題はなるべく早めに終わらせる
- ・授業中から、試験前に勉強しやすいように工夫してノートをとっている。
(ノートをきれいに作った方が勉強が進む。(多数))
- ・板書以外のことを聞く(メモする)ようにしている
- ・計算系は何回もやり直して、やり方を覚える
- ・教科毎に時間を決めてやっている
- ・朝、勉強する際は、その日の授業の予習をしている
- ・夜にその日の授業の復習をしている
- ・どうしても眠いときはタイマーをセットして寝て、決めた時間に起きて勉強する
- ・読んだり、見ているだけでは、絶対に覚えられないので、何の紙でもいいので、かなり書いている
- ・赤シートを使う
- ・暗記は「見る」⇒「読む」⇒「書く」を徹底して繰り返す
- ・自主学習ノートを作成し、「声に出しながら書く」
- ・計画的に勉強している
- ・授業用のノートとは別に「テスト用」のノートを作り直している



以上をまとめると……

①24時間、365日は人間に平等に与えられた時間です。

ポイントは、その時間を「どのように使うか？」です。

文武両道を実現している生徒は皆、「時間の使い方」が上手な人

でした。無駄な時間を省き、「隙間時間」を有効に使い、

「勉強する時間」を自分で生み出している人でした。



②有効な学習のためには、「たくさん書く」「声に出す」といった

『output』することがポイントであることもわかりました。

覚えようとするのであれば、自分の頭の外に出さなければならぬということですね。

裏面には、『受験生へのアドバイス』を掲載しました！

3. 文武両道のために

具体的に実践していることはありませんか？

～「文武両道のために何をしたらいいかわからない」と思っているあなたへ……～

【家庭学習 編】

- ① 毎日、「少しの時間で良いから勉強する」と決めてやる
- ② 帰宅後、どんなに眠くても必ず一度机に座るようにしてやる(どんなに疲れて、眠くても、少しでもいらいらから勉強する習慣をつける)
- ③ TV、SNS、ゲームなどに使う時間で勉強する
- ④ 携帯電話は見えない所に置いておく(無駄に携帯は使わない)
- ⑤ 練習は全力でやり、帰宅後、ご飯を食べると眠くなってしまつたので、帰宅直後にまず少しでも勉強してからご飯や風呂をすませて、すぐに寝る
- ⑥ 睡眠時間をしっかり確保している
- ⑦ 徹夜はしない(徹夜してしまうと頭の中が整理されない)
- ⑧ やる気が出ない時は簡単な事から

【学校 編】

- ① 「朝学習」を大切にしている
- ② なるべく「授業中に理解」するようになっている(多数)
- ③ どこに授業中集中する(理解しながら授業を受けることを徹底)
- ④ 授業は一番の勉強時間なので、ノートを書くことに一生懸命にならず、先生の話を聞いてポイントをおさえる
- ⑤ 授業が終わった後の「1分間復習」をやっている(休み時間を大切にしている)
- ⑥ 「課題」はなるべく学校で終わらせるようにしている
- ⑦ (どこにかくすぐに手を付ける)(課題はもらったその日にやる)
- ⑧ 「わからない」ことはわからないままにせず、授業後にすぐに先生に聞きに行く

【タイムマネジメント編】

- ① 時間を有効に使う(隙間時間の『超』有効活用)
※移動中や部活までの待ち時間は「すき間時間」が多くあるとプラスにとらえて有効活用する
※そのためにも、やることを常に用意している
- ② 「移動時間」を絶対に無駄にしない。
そして移動は素早く！
- ③ 部活が始まるまでの時間に勉強している
- ④ 授業がいきなり自習になつても大丈夫なように、問題集を携帯している
- ⑤ 時間を決めて勉強する

【その他】

- ① 短時間集中！
(だらだらやるより、短時間で集中してやった方が良いと思う)
- ② 部活は部活、勉強は勉強でメリハリをつける(多数)
- ③ 息抜きやリフレッシュは「勉強の合間」に入れてやる
- ④ 何のために勉強するのか考えている
- ⑤ 試合中は絶対に寝ないので、授業中も寝ないように決めている。
- ⑥ 試合中や部活動の集中力を上げるために授業中で集中力を磨いている
- ⑦ 1日に「勉強」と「部活動」を必ずやるようにしている

4. 受験生に対して高校生からアドバイス

- ・成績は自分次第で大きく変わるので、**「やらせ」**が大切！
- ・少ない時間でも**「やらせ」**が大切！
- ・早めに勉強しておけば、テスト前に焦らなくてすむので早めにやろう！
- ・試験勉強は、2週間前から始めた方が、直前に詰め込まなくてすむ！
- ・2年生になつても1年生の内容が入ってくるので、**試験後の復習も忘れずに！**
- ・はじめは、きつくて本当に大変だと思うけど、**夏休み明けには慣れ**てくるし、**体力もついてくる**と思うので、「朝型」でも「夜型」でもいいので、**自分の生活スタイルを確立**して下さい！(習慣になつたらこっちのものですよ！)
- ・2、3年になつてから「1年生の時にもっとやっておけばよかった」と思うので、今のうちからしっかりと勉強しておくこと
- ・最初は評定2.3くらいで、学年順位も450位でした。でも、自分の現状に気が付き、真剣に勉強していたら、30位まで成績が上がりました。1年生も今から頑張ってください！！
- ・駒大の推薦をもらうためには、1年時の成績も大事なので、なるべく1年時に頑張っておくことがオススメ(3年生になるとみんな頑張ります)
- ・上級生になつていくと勉強が難しくなつてきて、基礎がしっかりできていないと苦労するので、**1年生の基礎の勉強は本当に大切**です。
- ・まずは**簡単なことでもいいからリズムを作っていくことがポイント**です。
- ・高校生になつて、教科数も増えて各教科のプリントなどの管理が大変になつてくると思うので、ファイルでしっかりと管理するのが良いと思います。
- ・**宿題などをメモできるようなノートを用意**するといふと思います！
- ・部活動も勉強も「高い目標」を持ってください！
- ・後から後悔するようなことがないようにして下さい！
- ・高校生の勉強になり、難しくなると思いますが、自分の頭も確実に高校生になつていくので必ず理解できます。理解できないことは先生に聞きに行きましょう！
- ・勉強した分だけ、結果はついてくるので、頑張ってください！
- ・自分のオリジナル勉強法を身につけることが一番大切です！
- ・中学時代と比べて、勉強も部活もハードになるので、最初の頃は、予習・復習というよりも、**50分という授業をしっかりと集中して取り組むこと**から始めましょう。
- ・「文武両道」。「文」＝「武」なのであれば、「文」が大きくなれば「武」も大きくなる。比例関係だと考えている。
- ・「文」が「武」を助け、「武」が「文」を助けると思います。両方頑張ってください！
- ・最初は生活にも慣れないと思いますが、まずは授業中寝ないで頑張ることを最低ラインに、授業中に集中できるところまで上げていって下さい！
- ・目標を決めてから勉強に取り組むとやる気が出てくる・トイレが意外と集中できる???

最後に……

『部活動と学業・生活は確実につながっている』

部活動で身につけた集中力や努力する姿勢は必ず勉強にも生かすことができます。勉強を通じて身につけたものも同じように必ず部活動に生かすことができます！**「悩む」ということは実現させようと思ってる証拠！**頑張ってください！**「文武両道」を高いレベルで実践できるように頑張りましょう！！**

第94回全国高校サッカー選手権大会(2015)



駒澤大学高等学校サッカー部は、2015年、**第94回全国高校サッカー選手権大会**において、東京都大会にて**Aブロック**を制覇し、**2度目の東京制覇**！続く全国大会では、創部以来初の**全国Best8**に輝いた。駒大高校の選手権初出場は6年前に遡る。2010年、第89回大会で創部45年目にして**全国大会**に初出場し、全国の強豪、**大津(熊本)**、**星稜(石川)**を撃破し、**全国Best16**という結果を残した。**第94回大会**は**2度目の選手権挑戦**となり、経験を生かして前回大会を超える活躍が期待された。この大会も開幕戦を引き当てた駒大高校。高校サッカーの聖地「国立競技場」が改修工事に入っているため、オープニングゲームは、地元世田谷区駒沢にある「**駒沢陸上競技場**」。開会式直後に行われた試合には**14,000人**の大観衆。その多くは**地元「駒澤」**を応援してくれた。大観衆に見守られた駒大高校は、激戦区大阪を制した「**阪南大高**」と対戦。それまで縁の下でチームを支え続けた**キャプテン深見、竹上の「3年生」**が立て続けにゴールを決め、開幕戦勝利を飾る。



続く2回戦。福島県の強豪、「**尚志高校**」にPK戦の末勝利し、唯一の連戦となる3回戦も愛媛代表の「**松山工業**」に逆転勝ちし、ついに**Best8進出**。準決勝の相手は夏の覇者「**東福岡高校**」。間違いなく高校サッカーの頂点にいる学校との対戦。1点を争う好ゲームであったが、力及ばずに敗戦となった。しかし、駒大高校サッカー部にとって**創部以来初の全国Best8**に輝き、はっきりと爪痕を残して94回大会を終えた。尚、今大会、駒大高校からは**FW深見侑生(FC東京U-15深川)**、**DF佐藤瑠大(FC多摩JY)**が大会優秀選手に選出された。

【東京都大会】

- 1回戦 vs 中大附属杉並高校 ○ 4-1
- 2回戦 vs 都立駒場高校 ○ 5-0
- 準決勝 vs 都立東久留米総合高校 ○ 1-0
- 決勝 vs 堀越学園高校 ○ 2-0

【全国大会】

- 1回戦 vs 阪南大学高校(大阪) ○ 2-1
- 2回戦 vs 尚志高校(福島) ○ 0-0 (PK 3-0)
- 3回戦 vs 松山工業高校(愛媛) ○ 2-1
- 準決勝 vs 東福岡高校(福岡) × 0-1

【応援の力！】

全国大会でも高く評価された駒大高校サッカー部の応援！ピッチに立てない部員も、一生懸命声を枯らして応援し続けた。日に日に増えて行く駒大高校ファンと共に大応援が選手を後押ししたことは間違いない！この応援も駒澤のストロングポイントだ！



※都道府県の横の数字は出場回数
カッコ内の数字はPKのスコア

記入例		セレクションエントリーシート						駒澤大学高等学校サッカー部							
フリガナ 生徒氏名	コマザワ イチロウ				生年月日										
	駒澤 一郎				西暦	1998	年	4	月	8	日				
住所	〒	158-8577				※住所・電話番号は結果通知の際に必要なになります									
	東京都 世田谷区 上用賀 1-17-12												駒澤マンション 101号室		
電話番号	自宅	03-3700-6131				携帯	本人・保護者 どちらでも可								
メール	本人・保護者 どちらでも可				@	() (-) (_) 記号などハッキリ記入して下さい									
中学校名	世田谷	区(市)立	〇〇	中学校	所属チーム	FC KAMEDA									
フリガナ 担任氏名	ソノバダイスケ				フリガナ	カメダ ユウト									
	園部 大介				代表者名	亀田 雄人									
中学校TEL	03-0000-0000				クラブ連絡先	090-0000-0000									
学習成績(3年1学期の成績を記入)※成績が出ていない場合は2年時最終成績を記入し「二年時」欄に○をつけて下さい															
教科	国語	数学	英語	理科	社会	音楽	美術	保体	技家	3科合計	5科合計	9科合計	二年時		
評定	4	5	3	4	4	3	4	5	3	12	20	35	○		
身長	175	cm	体重	65	kg	両親の身長	(父)	180	cm	(母)	160	cm			
ポジション (左右等詳しく)	FW, MF 主に右サイド														
利き足	右	50m走	6.5秒	100m走	12.9秒	1500m走	4分30秒								
サッカー歴	小学校3年生から 〇〇サッカークラブ ⇒ 〇〇中学校サッカー部														
選抜・代表歴 (※中2まで)	東京都第〇地域トレセン														
選抜・代表歴 (※中3)	東京トレセンU-15														
所属チームで	レギュラー	〇	サブレギュラー		控え	※1つ「〇」を付けて下さい									
チーム最高成績															
所属チームでの背番号	9	番													
本校が第1志望かどうか？また、他校のセレクションを受けているか、又はこれから受けるか(高校名、合格校などを記入)等															
駒大高校が第一希望。 〇〇高校合格。 〇〇高校のセレクションも受ける予定 など															
プレーの特徴(長所と短所を含めて記入して下さい)															
人物的特徴(長所と短所を含めて記入して下さい)															
自己アピール等															
【エントリーおよび参加承諾】以下の内容についてご確認下さい。															
1. ご記入頂いた個人情報につきましては、本校サッカー部関係者以外の第三者には公表いたしません。															
2. 移動中、練習参加中に起こった怪我等の事故、盗難については一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。 (応急処置は致します。)															
3. 練習参加にあたっては、必ず所属チーム責任者、中学校担任教諭等に参加の旨を伝えて下さい。 上記の内容を了承し、エントリーすることを承諾いたします。(※項目2. と3. (については2次セレクション対象者)															
						保護者氏名	駒澤 太郎								
送信先	メール:	komazawa.tokyo.fc@gmail.com													
	郵送:	〒158-8577 世田谷区上用賀1-17-12 駒澤大学高等学校 亀田雄人 宛													

セレクションエントリーシート

駒澤大学高等学校サッカー部

フリガナ 生徒氏名			生年月日						
			西暦	年	月	日			
住所	〒	※住所・電話番号は結果通知の際に必要なになります							
電話番号	自宅				携帯				
メール			@						

中学校名	区(市)立	中学校	所属チーム	
フリガナ 担任氏名			フリガナ 代表者名	
中学校TEL			クラブ連絡先	

学習成績(3年1学期の成績を記入)※成績が出ていない場合は2年時最終成績を記入し「2年時」欄に○をつけて下さい

教科	国語	数学	英語	理科	社会	音楽	美術	保体	技家	3科合計	5科合計	9科合計	2年時
評定													

身長	cm	体重	kg	両親の身長	(父)	cm	(母)	cm
----	----	----	----	-------	-----	----	-----	----

ポジション (左右等詳しく)													
-------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

利き足	50m走	100m走	1500m走
-----	------	-------	--------

サッカー歴													
選抜・代表歴 (※中2まで)													
選抜・代表歴 (※中3)													
所属チームで	レギュラー	サブレギュラー	控え	※1つ「○」を付けて下さい									
チーム最高成績													

所属チームでの背番号	番												
------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

本校が第1志望かどうか?また、他校のセレクションを受けているか、又はこれから受けるか(高校名、合格校などを記入)等

プレーの特徴(長所と短所を含めて記入して下さい)

人物的特徴(長所と短所を含めて記入して下さい)

自己アピール等

【エントリーおよび参加承諾】以下の内容についてご確認下さい。													
1. ご記入頂いた個人情報につきましては、本校サッカー部関係者以外の第三者には公表いたしません。													
2. 移動中、練習参加中に起こった怪我等の事故、盗難については一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。(応急処置は致します。)													
3. 練習参加にあたっては、必ず所属チーム責任者、中学校担任教諭等に参加の旨を伝えて下さい。 上記の内容を了承し、エントリーすることを承諾いたします。(※項目2. と3. については2次セレクション対象者)													
												保護者氏名	

送信先	メール: komazawa.tokyo.fc@gmail.com
郵送	〒158-8577 世田谷区上用賀1-17-12 駒澤大学高等学校 亀田雄人 宛